

ビジネスシーンで必要とされる実践的な法律知識を身につける!

担当スクール

資格の学校
TAC

ビジネス実務法務検定試験® (3級・2級)講座

試験概要

受験資格

特になし
※2級からの受験や、
3・2級同時受験も
可能です。

高資格(全国共通)

(3級) **43.5%**
(2級) **38.1%**
(2024年度のCBT・IBT試験)

募集要項

▶申込期間は延長する場合がありますので、関大生協ホームページを随時確認してください。
▶受験料については各試験団体にお問い合わせください。

講座ガイダンス

詳細はこちらからご確認ください



| コース名(回数) | 開講時期 | 受講形態 | 申込期間 | 開講期間 | 受講料 | 試験日(CBTもしくはIBTにて受験) |
|--|------|------|------|-----------------------|---------|---|
| 3級Webコース (Web講義動画:8回、 Web演習問題:3回) | 随時開講 | Web | 随時受付 | アカウント取得から 6カ月の受講期間 | 14,150円 | CBT(Computer Based Test / テストセンター受験型ネット試験) IBT(Internet Based Test / 自宅・自社受験型ネット試験) 【第1シーズン / 第57回】2025年6月19日(木)~7月7日(月) 【第2シーズン / 第58回】2025年10月23日(木)~11月10日(月) |
| 2級Webコース (Web講義動画:14回、 Web演習問題:4回) | | | | アカウント取得から 8カ月の受講期間 | 29,400円 | |

※事前収録された講義動画をWeb視聴して頂く学習スタイルです。

学習スケジュール(開講期間)

- 3級:随時開講(アカウント取得から6カ月の受講期間)
- 2級:随時開講(アカウント取得から8カ月の受講期間)

ビジネス実務法務検定試験®とは

企業が求める、ビジネスシーンで必要とされる実践的な法律知識を身につけることができる試験です。現在社会では企業の継続的な活動のために、コンプライアンス(法令遵守)能力を身に付け、リスクを事前に、認識し、回避・解決できることが一人ひとりに求められています。その基礎となる実践的な法律知識を体系的・効率的に学び、能力を測定することができます。



ビジネス実務法務検定試験®を取得するメリット

ビジネス実務法務検定試験®は、実務で活用できる法律知識を体系的に習得できる資格試験です。この資格は、ビジネスパーソンに必要な法的知識を効率的に学べるよう設計されており、習得した知識は様々なビジネスシーンで即戦力として活用できます。さらに、企業内でのキャリアアップや転職時の強みとなるだけでなく、他の法律系資格取得への足がかりとしても大きな価値があります。

実務に直結する法律知識の習得

民法・商法(会社法)を中心とした法律の基礎知識を、実務に即した形で学ぶことができます。契約書の作成や確認といった日常業務から、法的リスクの評価まで、ビジネスの様々な場面で必要となる実践的な知識を身につけることが可能です。また、今日の企業活動において重要な課題の1つとなっているコンプライアンスについても、的確な判断ができる知識を習得できます。これにより、取引先、従業員、顧客との関係において生じる様々な法的リスクに適切に対応する力が養われます。これらの知識は、ビジネスシーンだけでなく、不動産取引や相続など、私生活における重要な場面でも活用できます。

法律系資格取得への確かな基盤

学ぶ法律知識は、宅建士、行政書士、中小企業診断士、司法書士など、多くの法律系資格試験と共通する部分が多くあります。民法や商法・会社法の基礎を効率的に習得できることから、将来的な資格取得の計画においてもアドバンテージとなります。また、法律の基本的な考え方や法的思考方法を身につけることで、新たな法律分野の学習もスムーズに進めることができます。

ビジネス実務法務検定試験®の学習内容(一例)

3級で築く法律基礎力

3級試験では、ビジネスの現場で必要となる基本的な法律用語や法的概念の習得に重点が置かれています。これにより、ビジネス文書や契約書の基本的な理解力が養われ、実務で役立つ知識を得ることができます。特に、取引先とのコミュニケーションや社内文書の作成において、適切な法律用語を使用する能力は、若手ビジネスパーソンへの大きな強みとなります。また、新入社員研修の一環として本試験の受験を推奨する企業も増加しており、ビジネスパーソンとして有用な知識として認識されています。

2級で向上する法務実務能力

2級試験では、より実践的な法務知識の習得と、判例や事例に基づいた問題解決能力の養成に焦点が当てられています。各種契約書の作成・修正における主導的役割を担える能力や、労働法、知的財産法など、専門的な法律知識の理解を深めることができます。2級取得者は、社内における法務の相談窓口としても期待される存在となり、法務部門と事業部門を結ぶ重要な橋渡し役としても活躍できます。

ビジネス実務法務検定試験®は、現代のビジネス社会に不可欠な法的知識を体系的に習得できる資格試験です。

法的視点を持って業務に取り組める人材の重要性は、今後ますます高まることが予想され、本資格の価値は一層増していくことでしょう。